



学校だより 笑顔輝く南っ子

上田市立南小学校

令和7年 6月17日

～精一杯の発表～ 音楽会



6月13日
(金)の音楽会
では、大変多くの保護者の皆様に参観していただき、本当にありがとうございました。



子どもたちは、各自のめあてをもって、当日まで一生懸命練習してきました。本番は、期待や緊張でいつもと違う表情が見られましたが、発表を終えてステージから降りてくる子どもたちの姿からは、誇らしげで満足感や達成感をもつことができた様子がか

がえしました。

様々な行事を通して、それぞれの子どもの大きな成長が見られます。今後も子どもたちの自立に向けて、子どもたちを中心とした教育活動を積み重ねてまいります。



～児童の交通安全に向けて～

6月5日
(火)に3・4
年生を対象と

した交通安全教室が開催されました。各自の自転車を持ち寄り、正しい自転車の乗り方や点検の方法など、実習を通して学びました。



特に3年生は、この自転車教室を経て、初めて地域での自転車乗りが本格的に始まります。今年度は、児童の自転車による事故が多発しています。自分自身の怪我だけでなく、相手に怪我をさせてしまうケースも見られます。大切な命を守るためにも、各ご家庭で再度ルールをご確認いただき、安全に自転車を利用できますよう、ご協力ください。

【南小交通安全対策委員会より】(5月23日南小会議室にて)

毎年恒例の南小学校交通安全対策会議では、大変多くの意見が出されました。以下抜粋して内容をお知らせいたします。

○地域では、子どもたちが自らあいさつしてくれる姿がある。

○自治会でも「あいさつをしよう。」のスローガンのもとで活動している。

○子どもたちの通学路では、地域の方が見守り活動や、分担しての雪かきを行っていただいている。

○地域の連携のためにも、日頃から地域の方とあいさつし合う関係性を築きたい。

◇ピウ配りなどで、見知らぬ人との接触があり心配。不審者かどうかの判断や、保護者への情報提供など難しい課題がある。

◇知らない人からの声かけ事案があった場合も、不審者かどうかの判断やその後の対応策に課題がある。

◇何でもかんでも「不審者」扱いすることも問題。地域とのつながりが希薄になることも心配。

◇子どもを守る安心の家や通学路危険箇所についても、更なる周知徹底が必要。



この他にもたくさんの意見がだされました。川辺交番所長の柴原さんは「何か違和感を感じたら不審者だと判断する危機感が必要なこと。何かあったらすぐに110番通報してほしい。」とのお話がありました。子どもたちが自分で自分の身を守る術を身につけるためにも、具体的な対処方法を伝えていく必要性を感じました。

また、日頃から安心・安全な地域を築くために、いつも地域で見守ってくださる方とあいさつを交わしたり、近所の友達と誘い合って登下校したりしていくべきだという意見も出されました。

また、地域では、知らない人にスマートフォンを向けられた案件や、稲作シーズンによる用水路増水など注意喚起が必要なことも継続しています。各ご家庭におきましても、子どもたちの地域での安全な過ごし方についてお話しいただけると有り難いです。



学校 HP はこちらから

<http://www.school.unic.jp/minami/>



上田市立南小学校 教頭 小澤正行
住 所：上田市中之条485
TEL：0268-25-3721
FAX：0268-25-3722